

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成23年4月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成23年5月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成23年4月のアクセス件数、アクセス順位及び平成23年5月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成23年4月)

平成23年4月の総アクセス数は、150,950件でした。主な内訳は、感染症60.2%、食品衛生13.5%、保健情報8.8%、検査情報月報4.8%、生活環境衛生3.8%、薬事1.2%でした。

(2) アクセス順位 (平成23年4月)

4月のアクセス順位(表1)は、第1位が「マイコプラズマ肺炎について」、第2位が「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」、第3位が「ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について」でした。

第1位の「マイコプラズマ肺炎について」は、年間を通じて常にアクセス件数が多く、毎月上位にランクインしています。国立感染症情報センターの報告によりますと、マイコプラズマの定点当たり報告数は、第15週から17週(4月11日～5月1日)の3週間連続で増加しましたが、第18週(5月2日～5月8日)には減少傾向が見られました。

第2位は、「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」でした。国立感染症情報センターの報告によりますと感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第12週(3月21日～3月27日)に7.14と減少しましたが、その後4週連続増加し、第16週(4月18日～4月24日)には9.3となりましたが、第17週(4月25日～5月1日)以降、減少傾向が見られました。

第3位の「ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について」は、春と秋(4月及び10月)のポリオの予防接種の時期のためアクセス件数が増加したものと思われます。

第4位は「衛生研究所トップページ」でした。

第5位は、「準備は万端? 災害用保存水」でした。福島原発事故の収束の目処が未だにたっており、

表1 平成23年4月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	マイコプラズマ肺炎について	5,444
2	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	4,269
3	ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について	3,996
4	衛生研究所トップページ	3,094
5	準備は万端? 災害用保存水	3,084
6	横浜市感染症情報センター	2,404
7	サイトメガロウイルス感染症について	2,373
8	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	2,227
9	手足口病について	2,108
10	クロストリジウム-ディフィシル感染症について	1,849

データ提供:総務局IT活用推進課

水道水中の放射性物質の含有量について指標を超えるのではないかと不安からアクセス件数が増加したものと考えられます。

現在、本市では、3月19日より、市内の各浄水場の水道水について、1日1回放射性物質の測定を行い、その結果を、水道局のWEB (<http://www.city.yokohama.lg.jp/suidou/os/20110322153218.html>) で公開しています。

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成23年5月）

平成23年5月の問い合わせは、2件でした(表2)。

表2 平成23年5月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
排水溝のヒビ割れとシロアリの発生について	1	感染症・疫学情報課
粉ミルク中の異物について	1	感染症・疫学情報課

2 追加・更新記事（平成23年5月）

平成23年5月に追加・更新した主な記事は、6件でした(表3)。

表3 平成23年5月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
5月 2日	レジオネラ症について	更新
5月 6日	感染症に気をつけよう(5月号)	追加
5月 6日	衛研 Q&A ー梅毒編ー	追加
5月 9日	猫ひっかき病について	更新
5月 9日	英字略語集	更新
5月11日	高病原性鳥インフルエンザの発生状況について	更新

【 感染症・疫学情報課 】